科目名	薬学演習Ⅳ				選択	2単位
◎責任教員						
担当教員	各研究室					
開講年度	—	配当年次	1～4年の随時	配当学期	通年	授業方法 演習・実験
授業の概要	本科目は、1～4年のいずれかで開講し、所属する研究分野の教員の指導により、各種文献の調査、実験結果のまとめ等を行う。それに基づき、ゼミ形式でのプレゼンテーション、ディスカッション等、論文作成と投稿を行う。必要に応じて、所属外の講座のゼミにも参加することができる。					
授業の到達目標	①学生各自の研究テーマに沿った文献調査ができる。またそれによって得られた文献を批判的に読解でき、自らの研究活動に活かすことができる。 ②研究室の教員や学部学生が参加するミーティングにおいて研究成果を発表することにより、プレゼンテーションのノウハウを学び、効果的な発表ができる。					
事前事後学修の内容およびそれに必要な時間	事前学修：前回の授業内容を復習し、用語の意味等を理解しておくこと。文献調査においては当該文献の内容をしっかりと把握しておくこと。 事後学修：授業中の疑問点をまとめ、プリント等を利用し、次回の授業までに解決しておくこと。 当該期間に30時間以上の予復習が必要となる。					
教科書	なし。					
参考書	なし。					
評価方法 評価基準	指導教員が、日々の実験態度と実験ノートの点検を行い、各年度毎に各種文献調査、実験結果のまとめとして、ゼミ形式でのプレゼンテーション、ディスカッション、論文作成と投稿を評価する。(100%)					
その他履修上の注意事項	課題等に対し、授業中での解説等のフィードバックを行う。 この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。 この科目は、2018年度入学生までの履修科目である。					